

令和3年 年男・年女大集合!!



グランプラス八山田

佐藤 香代子

入社してもうすぐ1年になります。まだまだ不慣れなこともあります。これからも利用者様ひとりひとりと向き合い、毎日笑顔で仕事に励みたいと思います。



グランプラス八山田

猪巻 加奈子 (中央)

利用者様の笑顔にいつも癒されています。グランプラスに勤務して6年がたち利用者様、ご家族様に感謝しています。利用者様の健康を第一に考え、日常がより楽しく過ごせるように看護していきます。



さくらんぼ・すだち

星 翔太 (左)

毎日、子ども達と一緒に勉強したり遊んだりして元気をもらっています。子ども達が笑顔で楽しく過ごせるよう、今年も頑張っていきたいと思います。



さくらんぼ・すだち

吉田 律子 (右)

入社して2年目、牛のようにゆったりマイペースで、まだまだ不慣れな部分は多いですが、コロナウィルスから子ども達を守り、子ども達一人ひとりにとって、より良い支援ができるよう、頑張っていきたいと思います。



事務

二瓶 淳

昨年はコロナ禍で大変な年でしたが、今年は嬉しいこと、楽しいこと、幸せなことが牛牛(ぎゅうぎゅう)に詰まった一年にしたいと思います。



あけまして おめでとう ございます

令和三年 元旦



センター長

坂井 貴子



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年中は、ご利用者様やご家族様そして地域の皆様より、暖かいご支援やご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、コロナ対策に始まり、感染予防対策の推進と徹底の一年でありました。特別養護老人ホームにおきましては、面会禁止となり、窓越し面会そしてリモート面会と変化していきました。通所系サービスでは、利用者様が楽しみにしていた外出ツアー等が中止となり、施設内でのイベントに変更となりました。又、サービスのご利用に当たっては、移動や帰省先までご確認させて頂く等ご協力を頂戴いたしました。感染拡大予防の観点から、日常生活においての新しい生活様式と働き方の実行を余儀なくされましたが、感染者0(ゼロ)を守ってこれましたことは、ご理解とご協力を頂きました賜物と職員一同本当に感謝申し上げます。

今年は、丑年です。十二支の動物の中で最も動きが緩慢で歩みの遅い丑の年は、先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年と言われているそうです。又、「我慢(耐える)」や「発展の前振れ(芽が出る)」を表す年になると言われているそうです。

総合南東北福祉センター八山田は、今年7年目を迎えます。皆様から頂いたご指導や職員の経験や研修等で得たものが実を結び、今年も今まで以上にご利用者様の生活に寄り添いご支援できるように質の高いサービスの提供に努めてまいりたいと考えております。私達職員は、その使命感を持ち、地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりの拠点として、さらなる施設づくりに取り組み地道に突き進むことで新たな発展へと繋げる年にまいりたいと考えます。皆様には選ばれる施設となれるよう職員一同真摯に取り組んでまいります。皆様からのさらなるご支援ご鞭撻を心からお願い申し上げます。

最後に皆様にとりまして、この一年が幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。